

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成21年10月22日 (2009.10.22)

【公表番号】特表2009-507245(P2009-507245A)

【公表日】平成21年2月19日 (2009.2.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-007

【出願番号】特願2008-530146(P2008-530146)

【国際特許分類】

G 0 1 R 29/24 (2006.01)

G 0 1 R 29/08 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 29/24 G

G 0 1 R 29/08 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月1日 (2009.9.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電磁放射事象を検出する装置であって、

電磁放射を受信する受信機と、

前記受信された電磁放射の帯域幅よりも狭い周波数帯域幅を有する電子回路であって、  
所定の立ち上がり時間を有する前記受信された電磁放射に応じて、徐々に減衰する出力信号を発生し、所定の立ち上がり時間を有する電磁放射事象が識別される狭帯域幅能動電子回路と、  
を備える装置。

【請求項 2】

静電放電事象を識別する装置であって、

入力信号を受信する受信機と、

前記入力信号が静電放電事象信号であるか否かを決定するために、前記受信された入力信号を所定の信号と比較する識別子ユニットと、

前記入力信号が静電放電事象信号として識別される場合は識別信号を出力する出力回路と、  
を備える静電放電事象を識別する装置。

【請求項 3】

距離から放射信号を測定する装置であって、

入力信号を受信する受信機と、

前記入力信号までの距離を決定する信号距離測定ユニットと、

前記入力信号及び前記入力信号までの距離に基づいて、前記入力信号の強度を決定する信号強度決定ユニットと、  
を備える装置。

【請求項 4】

静電気放電事象放射検出装置であって、

入力信号を受信する受信機と、

前記入力信号までの距離を決定する信号距離測定ユニットと、

前記入力信号の強度を決定する信号強度測定ユニットと、  
前記入力信号を生じさせた電圧であって、前記入力信号までの距離、前記入力信号の強度、及び前記入力信号の放電モデルに基づいて決定される電圧を決定するプロセッサと、  
を備える検出装置。

【請求項 5】

放電タイプを決定する装置であって、  
入力放電を受信する受信機と、  
前記入力放電及びクロック信号に基づいて、一連のパルスが発生するパルス発生回路と、  
、  
特定の入力放電に対して発生した前記一連のパルスを、特定の放電タイプに関連した所定数のパルスと比較し、前記放電タイプを決定する比較回路と、  
を備える装置。